

千葉県大会でのベンチ入り指導者（教職員顧問及び外部指導者）の競技上の確認事項

A 資格について

1. 学校長の認めた教職員及び外部指導者であり、その大会の参加申込書にて参加登録された者。
2. 1大会1種別4名までの登録とする。また、複数校での参加登録は認めない。
3. 外部指導者が年度の途中で指導高校を移動することは望ましくない。
4. 地区顧問会議の参加は教職員のみとし、外部指導者の参加は認めない。

B ベンチに入る際の確認事項

(※県内大会の規定及び申し合わせ事項であり、県外大会では認められない事項もある。)

1. 服装等

- ①大会の ID カードを着用すること。
- ②服装は原則として公認ウェアとする。但し副顧問等でどうしても公認ウェアがない場合は、その他の運動着でも可とするがシャツについては襟付きのものを着用する。(T シャツは不可とする)
★T シャツなどでベンチに入る方がいますので服装には注意してください。
- ③シューズはテニスシューズとする。

2. 団体戦

- ①必ず1名がベンチに入ること。
なお、男女の団体戦が同一日に開催され、ベンチ入り指導者が1名のみの場合はその限りではない。但し、その際は整列時に対戦相手校へその旨を伝えること。
- ②ベンチ入り指導者がマッチの途中で交代することは認めるが、再びそのベンチに戻ることはできない。

3. 個人戦

- ①1名がベンチに入ることができる。(複数名は認めない)
- ②マッチの途中からでもベンチに入ることができる。
- ③マッチの途中で交代することは認める。
- ④マッチの途中でベンチを出ることは認める。但し、再びそのベンチに戻ることはできない。
★隣のコートでも該当校がマッチを行っている場合、選手がコートを移動して指導を受けに来る場合や、指導者がチェンジサイズ時にコートを移動して、また元のベンチに戻ってしまう行為が見られます。

C ベンチ入り指導者に関係する競技規則等（ソフトテニスハンドブックより）

- ①プレーの進行及び判定に関して、異議の申し立てをすることはできない。
- ②個人戦の場合、ベンチ入り指導者は質問できない。プレイヤーのみに認められている。
- ③団体戦の場合、ベンチ入り指導者又はそのプレイヤーのいずれかに質問が認められている。
- ④ベンチ外からのコーチ・助言はできない。
★ベンチ外からのアドバイスをすることが見られます。
- ⑤サイドチェンジ及びファイナルゲームに入る際以外でのコーチ・助言はできない。
★ポイント間でもアドバイスをしている方が見られます。
- ⑥サイドチェンジ及びファイナルゲームに入る際のコーチは、プレイヤーの移動時間を含めて1分以内でおこなう。

※上記以外にも警告の対象となる事項があります。ベンチ入り指導者も競技規則をよく理解してください。
できるだけ審判資格の取得を勧めます

★その他、日本ソフトテニス連盟発行のマナーBOOKをもとに、選手が気持ちよく、全力でプレーできる環境を、選手・コーチ・役員・観客等が作り上げていくことが大切です。ルール・マナーを守り、関係者全員で作り上げていく大会にしたいと思います。ご協力よろしく願いいたします。